

スタフィロコッカス・アウレウス由来のイノシンーリン酸脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1739

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	E.coli
用途	IMPDHは、黄色ブドウ球菌のguaB遺伝子のPCR断片によってクローニングされた約53kDaの組換えタンパク質であり、大腸菌で発現されています。
別名	イノシン-5'-リン酸脱水素酵素; イノシン酸脱水素酵素; イノシネート脱水素酵素; イノシン5'-リン酸脱水素酵素; イノシンーリン酸脱水素酵素; IMP酸化還元酵素; イノシンーリン酸酸化還元酵素; IMP脱水素酵素; IMP:NAD ⁺ 酸化還元酵素; EC 1.1.1.205; IMPDH

製品情報

種	IMPDH2
由来	S. aureus
EC番号	EC 1.1.1.205
CAS登録番号	9028-93-7
分子量	53kDa
活性	≥ 0.3 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1単位のIMPDHは、pH 8、37°Cで1分あたり1.0 μmoleのIMPとNADをXMPとNADHに変換します。

使用法とパッケージング

包装	安定した凍結乾燥形態
----	------------